



◆ 5月7日

いとほし畑に【すいか】【かぼちゃ】の苗を植えて、水をあげました。



畑には皆の到着を待つかのように蝶々がたくさんいました。「ちょうちょさ〜ん」と追いかける子や手をひらひらさせ蝶に見立てたり楽しそうな表情でした。

かぼちゃの苗を植える時に、土の感触や温もりを伝えながら行い、水撒きでは大きなジョーロを保育者が「みんなで一緒に運ぼう!」と声をかけると「よいしょ よいしょ」と皆で声を出し、協力する楽しさを感じながら水撒きをしました。

よいしょ よいしょ

土 あたたかいね



◆ 5月26日

畑に立てる看板作りをしました。



手や筆に絵の具をつけて、木製の看板にハンドペイントや色を塗りました。

色は何色か用意して、子ども自身に塗りたい色を選んでもらい好きな場所にペイントをしました。保育者が「おもしろいね」「きれいだね」と声をかけると「わぁ〜すごい」とお友達のペイントに興味を示しました。両手いっぱい絵の具をつけ「ペタペタする」と手につく絵の具の感触を楽しむ子や筆で色を広げて楽しむ子など自由に活動し素敵な作品が完成しました。



ぺたぺたする〜





◆ 6月3日・11日・17日 ・7月4日・15日・31日 ・8月8日・22日・26日

野菜の絵本の読み聞かせ 「おおきなかぶ」 「やさいさん」とリズム遊び『ITOHOSHI GOGO DANCE』をしました。

畑活動に興味を持てるように、野菜の本の読み聞かせや手遊び、身体を動かせるようにリズム遊びをしました。

おおきなかぶでは「うんとこしょ どっこいしょ」の掛け声を皆で声に出したり、登場人物を指さしてもらえる様に質問したり、ゆっくりと読みました。

ダンス講師のもとストレッチや音楽を聴く練習として、音楽が鳴ったら歩いたりジャンプしたり、止まったりと曲に合わせて身体を動かしました。音が止まると、立ち止まる事が一番楽しかったようで笑い声が絶えませんでした。

最初は音楽を聴く練習からスタートし、0歳児クラスも保育者が抱っこした状態でしたが徐々に慣れてくると、0歳児クラスも全身を動かせるようにベビーサークルを室内の中心に置きお兄さんお姉さんの活動が見えるようにすると、ジーっと様子を見たり足を曲げ伸ばししたり可愛らしいダンスを披露してくれました。

活動が続けて行くと子ども達から「ラーメン体操したい」「アンパンマンの曲やりたい」「太鼓やりたい」など楽器までリクエストがでてきて驚きました。

もっと踊りたい！と声がたくさんあり、更に意欲的に活動ができるようにオリジナルのTシャツを作成しました。



ダンスでは始めに挨拶をします



◆ 6月6日 星組（2歳児）3名

いとほし畑で【ズッキーニ】【かぶ】【さやえんどう】の収穫と、自分のマークの看板立てMyジョーロで水撒きをしました。

畑に到着しズッキーニの前で「これなーんだ？」と聞くと「バナナ〜！！」「きゅうり！！」と元気いっぱいに答えてくれました。黄色と緑のズッキーニでしたので、色と形は似ているのでそう答えてくれた様です。かぶの収穫の時は絵本でみたように「うんとこしょ どっこいしょ」とかぶを引っ張ったり、お友達を応援しながら収したり、さやえんどうは手で「おまめ おまめ」ともぎ取りました。少しでも畑活動や野菜に興味を持ってもらえるように、今回は一人一つペットボトルジョーロを作成し自分のマークをつけた物とうちわで制作した自分のマーク付きの看板を作成しました。ジョーロを配る時「このマークはだれの？」とお友達に興味を持ってもらうように質問すると「〇〇ちゃんだよー」「わからな〜い」と思った以上に盛り上がりました。応援したい野菜の前に看板を立てて、Myジョーロで水撒きをしました。



ペットボトルジョーロ  
うちわで作成した看板



どこに看板たてようかな



◆おやつ

収穫したズッキーニ・かぶを焼いたものを提供しました。（1歳児クラスも一緒に食べました。）



◆ 6月10日 6月17日

## カブの塗り絵と大きなかぶ遊び

前回の活動で収穫した時の写真や野菜の本を見ながら、かぶの塗り絵をしました。「かぶは、どんな色だったかなあ〜」と聞くと「しろ」「はっぱは、みどり」と答えたり、かぶをみて「たまねぎだ!」なんて声も聞こえてきました。

塗り絵をしたかぶは、台紙にタンポでポンポンと土をイメージして押し作品にしました。0歳児クラスも参加し上手に押す事ができました。

大きなかぶ遊びでは、新聞紙をビリビリに破いたり帽子や箸を作り自由遊びをしました。片付けの際、周囲を気にする様に「誰が一番多くいれられるかな?」と呼びかけ白い大きな袋に新聞紙を集めました。集めた白い袋を丸くし、色紙で葉っぱをつけ大きなかぶに見立て、絵本同様にかぶを引っ張るシーンを再現し「うんとこしょ どっこいしょ」と次々と背中につながり、協力してかぶを抜く遊びをしました。

うんとこしょ どっこいしょ



出来上がった作品は  
こちらです♡

◆ 6月13日

## いとほし畑で【なす】【ズッキーニ】収穫と終わり野菜の苗抜き。 秋の収穫にむけてサツマイモの苗植えをしました。

畑では、日差しを浴びて夏野菜がグングン育っています。

お友達同士手をつなぎ、畑を探検していると「ありさん いた」と蟻を夢中になって観察したり、夏野菜の成長を見て回りました。特にミニトマトが実をつけ色づき始めました。「今トマトは何色?」と聞くと「きいろ〜」と答えてくれたので「赤になったら食べようね」と野菜の食べごろの色や時期について話しました。

終わり野菜のブロッコリー、サニーレタス、さやえんどうは感謝の気持ちを込めて抜き、秋に向けてサツマイモも苗を植えました。

今回収穫した黄色ズッキーニは皆で給食室にお届けし、おやつの人参ケーキに追加して美味しく頂き、ほとんどの子が完食しました。



## ◆ 6月20日

ジャガイモの収穫を映像でみた後に、実際にジャガイモを手に取り感触を楽しみました。収穫したジャガイモを洗い、給食室に届けました。

ジャガイモの収穫時期を迎えましたが、暑い日が続き気温も高く園外活動ができなかった為、職員が収穫の様子をビデオ通話でみました。収穫したジャガイモが園に届くと手に取り観察しました。手に取ると「おもーい」「おっきーい」「りぼんみたい」と様々な声が聞えてきました。

ほし組さんは、ジャガイモ洗いに挑戦しました。自分で洗いたいジャガイモを選んでもらい、なぜそのジャガイモを選んだのか特徴を言ってもらおうと「おおきいから」「丸いから」「小さいから」と面白い回答でした。水道にシャワーホースをつけ水をだし洗っていると「じゃがいも あな あいてる」と凹凸に気が付く子がいたり「虹がみえたー」「きれーい」とシャワーの水で虹がみえた事がとても嬉しそうでした。

洗っている途中、水圧でジャガイモが転がってしまい「なんで転がったのかな」と聞くと「みずがつよかったからかな」という言葉が返ってきてのは驚きました。

洗ったジャガイモは「おねがいします」と給食室に届け、おやつはジャガイモを使った「のり塩ポテト」の提供をすると「いとほしポテト！」と大人気でした。

おねがいしまーす

いとほしポテト～



## ◆ 6月24日

いとほし畑で【なす】【ズッキーニ】【きゅうり】の収穫と大久保ファームさんの【とうもろこし】の収穫体験をしました。

夏野菜が最盛期を迎え、どの野菜も大きくなりました。

いとほし畑を散策し、興味をもった野菜をじっくり観察したり、野菜がどうなったら食べられるか、色や形を伝えて自分で収穫したい野菜を選んでもらいました。

大きいきゅうりを見て、「へびだー」「おばけきゅうりー」とお友達同士で感想伝えたり、トウモロコシの収穫では、大久保ファームの大久保さんから収穫方法を教わり1人1本ずつ真剣に収穫したいました。収穫の際、トウモロコシを横に傾けるとバキバキバキーと、とても良い音を聞くことができたり、「いい匂いがする」「たべていい？」と子供達の楽しそうな姿が印象的でした。

ほし組さんは、収穫した野菜を自分で袋に入れ、いとほし畑シールを貼って持ち帰りしました。



## ◆ 7月8日

### いとほし畑からビデオ通話にて、野菜の成長をみました。

気温が高く畑活動ができない為、職員が畑からビデオ通話で様子を中継しました。

ビデオ通話が始まると「だれの声？」と子供たちが集まり、職員が「お野菜もって ちょっきん」と収穫する動画に「それ、なあ〜に」「とってみたい」と興味津々でした。

収穫した野菜のピーマン・トマト・なすは翌日の給食でハヤシライスの具材として提供すると野菜が苦手な子もいましたが、ほとんどの子が完食し、おかわりする子が多かったです。

## ★ 7月9日

### 収穫したズッキーニとピーマンを使って野菜スタンプをしました。

ズッキーニは食用に難しいものとピーマンはヘタの部分を使い、絵の具をつけて紙にスタンプをしました。絵の具皿を「か〜し〜て」と順番に使い、自由にスタンプしていると「オレンジのピーマンになっちゃった」「へんな形」と紙いっぱいスタンプを押す姿がありました。お友達の作品に関心を持ってもらえるように「〇〇くんは、青がいっぱいできれいだね」と声をかけると「すごいね」と子ども達同士の会話が広がりました。



## ◆ 7月24日 ・ 8月22

### 収穫した野菜を触り感触や色の観察をし、7月24日はすいか割りも行いました。

実際にすいかを手にとると「大きい」「おもーい」と言う子や、すいかをポンポン叩いて音が鳴るを楽しんでいる子もいました。「すいかの中は何色だと思う？」と聞くと「あか」と答えがあり、実際にすいか割りをして中身の色の確認をしました。

職員がすいか割りのデモンストレーションをして「やりたいひと」と聞くと何名か「は〜い」と手が上がりスタートするも、すいかが中々割れずに苦戦しました。何名か職員も一緒に頑張ってやっと割ることができました。（割ったスイカは衝撃で実が崩れてしまった為、衛生面を考慮し職員が美味しく頂きました。一方で、畑で収穫したスイカは形も良かった為、子ども達の給食で提供しました。）

